

「黒部で第九を歌う会」

米・メーコンに響け 平和の調べ

現地交響楽団と

合同コンサート

22日

愛と平和と歓(よろこ)びの歌で、友好のきずなを深めよう。黒部で第九を歌う会(森丘実会長)が二十二日、黒部市の姉妹都市・米ジョージア州メーコン市で、現地交響楽団と合同コンサートを開くことになった。昨春、黒部・メーコン姉妹都市交流二十五周年記念事業として企画したが、一昨年の米同時多発テロの影響で中止となり、今回二年越しで実現することになった。北日本新聞社主催。



米メーコン市での公演に向け、熱のこもった練習をするメンバー＝黒部市のコーラレ

歌う会はこれまでメーのオランダ・スネーク両同合唱を成功させてきた。昨年三月にメーコン市から招待を受けていたが中止となり、代わりにメーコン交響楽団指揮者のエイドリアン・グナム氏を招いて、昨年一月に黒部市のコーラレでコンサートを開いた。

今回は武藤憲夫富山短期大教授を団長に、新川地区の愛好家約四十人が参加。二十日に黒部市を出発し、アトランタ経由でメーコンに入り、二十二日グランドオペラハウスでの本番に臨む。同日はメーコン市が全米に誇る桜祭りの開幕前夜で大勢の市民が日米共演を楽



しむことになりそうだ。黒部を訪れたグナム氏が指揮し、メーコン交響楽団とメーコン市民約百人からなる合唱団と共演する。帰国は二十五日。

メンバーは週に二回、コーラレに集まり、指揮者の浅岡節夫元洗足学園魚津短大教授から発声や行取材する。

北日本新聞社から黒部の西嶋伸一記者が同

発音の指導を受け、武藤団長は「歌詞の中には幾百万

勢の市民が日米共演を楽

九を式
部出
黒部会
歌う

平和の祈り 声高く

20日 米メーコンで公演へ

黒部市・米メーコンが、一昨年の米同時多発テロの影響で中止。現地一年越しのコンサートが実現することになった。



米メーコン公演の成功を誓い合った「黒部で第九を歌う会」の出発式＝黒部市のコラーレ

黒部市代理の平原総務部長、河田北日本新聞常務、合唱団の指導者・浅岡節夫さんが「メーコン市民と交流し、平和と喜びの歌を一緒に奏でてきてください」とあいさつ。武藤団長が「ぜひ第九コンサートに成功させたい」と話した。この日は出発前の最後の練習を行い、本番に備えた。一行は二十日に魚津駅を出発し、成田、アトラント経由でメーコンに入り、

二十五日に帰国する。北日本新聞社から黒部支局の西嶋伸一記者が同行取材する。

現することになった。コンサートは現地時間二十二日午後八時(日本時間二十三日午前十時)からメーコン・グラントオペラハウスで開始。全米有数のイベント「メーコン桜祭り」の前夜祭として行われる。出発式では森丘会長、黒部市長代理の平原総務部長、河田北日本新聞常務、合唱団の指導者・浅岡節夫さんが「メーコン市民と交流し、平和と喜びの歌を一緒に奏でてきてください」とあいさつ。武藤団長が「ぜひ第九コンサートに成功させたい」と話した。この日は出発前の最後の練習を行い、本番に備えた。一行は二十日に魚津駅を出発し、成田、アトラント経由でメーコンに入り、

- ▽団長 武藤憲夫▽団員 朝田美尾子、晴枝富子、伊東景治、広野誠、岩井清美、杉沢禎子、大割繁子、三浦博子、能島京子、立野富子、小倉政美、宮崎昌訓、岸上七子、余西典子、清水順子、横田憲子、田中義郎、田中憲子、東狐和、七郎、田中憲子、花岡光子、花岡美沢幸子、藤田信幸、松倉正機、帆、藤田信幸、松倉正機、前田ささ、宮田淳子、村井富子、山瀬由美子、村瀬段八川進

境学人語に開
境学人語に開
境学人語に開

に九時まで北日本新聞高岡支社で行われる。



祈りの「第九」響かせたい

黒部メーコン訪問団の今夕、米に出発

黒部で第九を歌う会の
米メーコン市訪問団(武
藤憲夫団長)は二十日午
前、J R魚津駅を出発し
た。成田空港同日午後四
時五十分発のデルタ航空
機で、アトランタ空港に
向かう。

黒部市の姉妹都市・メ
ーコン市から昨年三月に
第九共演の招待を受けて

平原黒部市総務部長から激
励を受ける「黒部で第九を
歌う会」のメーコン市訪問
団 J R魚津駅

いたが、米同時多発テロ
の影響で中止となり二年
越しに実現することにな
った。

団員四十人は一月か
ら練習に励み、十七日の
出発式では「平和の祈り
や人類愛のメッセージが
込められた第九を声高
く歌ってこよう」と誓い
合った。訪問団はメーコ
ン市役所を訪問するほ
か、全米有数のイベント
・メーコン桜祭りを見学
し、現地市民と友好を深
める。

熱い思い胸に韓国へ

伏木高サッカー部 初の海外遠征

武藤団長は、魚津駅
で出発に先立ち「米国の
国際理解教育の一環で
スポーツ交流事業を進め
る伏木高校(西井秀子校
長のサッカー部が二十
日、初の海外遠征として
富山空港から韓国に出発
した。米国の対イラク攻
撃が始まり、遠征する部
員二十一人には「手荷物
検査が普段以上に厳重に

なる。すみやかに行動す
るよつに」などと注意が
呼び掛けられた。

同空港で開かれた出発
式で、西井校長は「イラ
ク問題など情勢が不安定
だが、遠征を決行する熱
い思いを忘れないでほし
い」とあいさつ。主将の
石名田卓朗君(二年)が

イラク攻撃など心配は
多いが、この公演を何と
か成功させたい」と述べ
た。

コンサートは北日本新
聞社主催。黒部支局の西
嶋伸一記者が同行、取材
する。

22日の本番に向けリハーサルをする黒部で第九を歌う会と現地合唱団の計150人=21日、米メーコン市のグランドオペラハウス



米メーコン市に到着

黒部で第九を歌う会

現地合唱団と練習

【米メーコン市で西嶋伸一記者】黒部で第九を歌う会と現地合唱団(武藤憲夫団長)は二十一日午後(日本時間二十二日午前)、ジョージア州メーコン市に到着し、二十二日夜の黒部・メーコン両姉妹都市の市民百五十人による合同第九コンサートに向けてリハーサルに取り組んだ。訪問団は市役所を訪れ、C・ジャック・エリス市長らから歓迎を受け、同市では同日から全米有数のイベント・メーコン桜祭りが始まり、同

戦場の兵士忘れずに

米メーコン市長が呼び掛け

無事願う思い強く

【米メーコン市で西嶋伸一記者】「われわれは戦場に行っている彼らのことを忘れてはならない」。黒部市の姉妹都市・米メーコン市。イラク戦争に伴う報復テロを警戒する動きはないが、C・ジャック・エリス市長は二十一日、市民に戦場の兵士の無事を祈ることを呼び掛けた。アトランタから南西へ約四百四十キロにある地方都市だけに、市民生活への影響は少ない。が、三大ネットワークのテレビ番組は中東周辺からの中継を流し続けており、市民は戦争の状況を注視している。

市長は、この日到着し、ようは桜祭りの開幕日。た黒部で第九を歌う会。中東に滞在している若いメンバーに、ブッシュ大統領の命令で米国全土で二十五万人の若い男女の兵士が中東周辺に赴いてい



同市郊外にあり、全米ファスナー生産のトップシェアを誇るYKKメーコン工場。森の中に分散する十二の工場で日本人三十八人を含む九百二十一人が働く。一九九一年(平成三年)の湾岸戦争では、昼休みにテレビの周囲に集まり、ミサイルによるイラク攻撃の中継に歓声が上がった。初治寿恵広メーコン事業所長は「今回は国連の新たな決議を受けなかったことや、世界各国の支持を受けられなかったこともあってか、みな冷静だ」と話す。湾岸戦争時は、軍服がカーキー色から砂漠向けの薄茶色系に変わったた

特需があった。合わせて死体袋用の長いジッパーの注文もあったが、今回はともにも今のところ新たな注文はない。中東での戦火が広がる一方で、市民は冷静に見守る。アトランタ市内の大型ショッピングモールに小さな看板を出す二十代の女性は「ここは戦場じゃないし、日々の暮らしにも直接影響がないけど、みんなテレビを見て関心はあるわ。週末はこのモールもショッピング客でにぎわうはず」とほほえんだ。福井県小浜市の父保さん七歳と五カ月ぶりに再会した。連池夫妻が保さんとの会つのは、帰国した

富山市民の懐具合は日本一?

富山市民の懐具合は日本一。一カ月平均の実収入は前年比豊かか?。県統計調査課がこのほどまとめた十四年の家計調査報告(速報値)によると、富山市の勤労者一帯(二人)も六十一万六千四百四十四円以上。当たりの実収入は一カと六年連続首位で、家計黒字月平均で七十二万六千九百九十一円と五年連続全国トップ、消費支出も四年連続全国一帯当りの実収入 1世帯当たりの実収入 5年連続トップ72万6991円 支出も一カ月平均三十八万八千八百円とトップ。支出のうち住居、家具家事用品、保健医療などの費目が増加した一方で、食料、光熱水道、交通通信の三費目は減少した。購買意欲の高さを示す平均消費性向は69.6割と全国四十四位で、同四位だった平均貯蓄率24.7割を裏付ける形と収入面では、勤労者世帯の

平和願い「第九」高らか

黒部歌う会 メーコン市民と合唱

戦時下の思い交錯

【米国・メーコン市で西嶋伸一記者】「すべての人類が兄弟に」「抱き合うがいい、幾百万の人々よ」「このくちづけを全世界へ」。黒部で第九を歌う会とメーコン訪問団は二十二日午後（日本時間二十三日午前）、平和への思いを込めて第九コンサートに臨んだ。イラク攻撃が続く中、兵士の無事や戦争の早期終結、世界平和の実現など、さまざまな両国市民の思いが築百五十年を超す歴史的なオペラハウスの中を交錯した。



平和の祈りを込めて第九を歌い上げた「黒部で第九を歌う会」とメーコン市の市民合唱団・交響楽団。手前左は岩井さん＝22日午後、メーコン市のグランドオペラハウス

コンサートは昨年三月、西嶋伸一記者が務めたソプラノ歌手、月、両市の姉妹都市提携、岩井理花さん（黒部市出身）は「歌詞の中に『勇気を持って、より良き平和の世界の実現を』など、年々イラク問題で雲行きが怪しくなった。出発した二十日は東京駅でイラク攻撃が始まったことを知り、団員は不安を胸に成田空港を後にした。コンサートでソリスト（黒部市堀切）は「戦争

の今だからこそ、平和の歌第九を歌う意義がある。世界ルールに違反する指導者を懲らしめることは必要だが、早く平和な世界に戻ってほしい」と語った。公演後のあいさつで、アトランタ日本国総領事館の久枝譲治総領事が舞台上に立ち「大量破壊兵器の戦争が続く中、歌う会の訪問団員は世界平

1000人の聴衆魅了

【米国・メーコン市で西嶋伸一記者】黒部で第九を歌う会と黒部市の姉妹都市・メーコン市民によるベートーベンの交響曲第九コンサートは二十一日午後（日本時間二十三日午前）、メーコン市のグランドオペラハウスで行われ、平和と人類愛、歓喜のメロディー「第九」が聴衆を魅了した。イラクとの戦争が続く中、歌う会の訪問団員は世界平

小泉首相は支持している」と説明すると、メーコン市民からは賛意を示す大きな拍手が起こった。メーコン市在住のパイパー・テュークさん

（七四）は「平和がいいのは当たり前だけど、戦争中でもコンサートに行ったり、普段通りの生活を続けることが、イラクに屈しないための私の思い」

詰め掛けた市民の拍手は、鳴りやまなかった。訪問団は二十三日、明後日空港を出発して二十幕セシモノーが行われる五日午後帰国する。

反対派が新自治会

高岡市・福岡町総合斎場建設予定地のある高岡市戸出西部金屋地区の反対派住民らによる新自治会設立総会は二十三日、戸出西部金屋公民館で開

反対派四十八戸と二法人から約百人が出席。規約を承認し、会長に高島千秋斎場建設反対期成同盟会長を選んだ。高島会

県内101人に聞きました

長寿の秘けつは、食事と運動。県が昨年行った「高齢者の元気の源調査」で、元気な八十歳以上のほぼ半数が、野菜中心の食事と適度な運動を心掛けていることが分かった。

秘けつは食事と運動

元気の秘けつを複数回答で聞いたところ「食事」が50・5割、「適度な運動」が46・5割だった。食事は肉類を控え、野菜中心の献立が自立的。運動の内容は、ゲー

80歳

県内の八十歳以上の元気が認められ

114歳

男性の世界最高齢 中願寺さん誕生日



中願寺雄吉さん

福岡県小郡市に住む男性世界最高齢の中願寺雄吉さんが二十三日、百十

四歳の誕生日を迎えた。ギネスブックでも認定され、麻生渡知事がお祝いに駆けつける「一大事」となった昨年とは違い、ことしは目立った祝い事はなかったが、長女の京子さん（七三）ら家族に囲ま

れ穏やかに過ごした。小郡市介護保険課によると、中願寺さんは視力の衰えから、一日の大半を布団の上で過ごすことが多いが、毎日三食しっかり食べ、氷砂糖も自分

中願寺さんは昨年一月、それまで約三カ月間上だったイタリア人男性の死去に伴い、世界最高齢の男性となった。男女を通じた最高齢者は鹿児島市の本郷かまことさん（百十五歳）で、九州の男女が世界のトップを独占している。

全米一の桜満開

米・メーコン市

「黒部で第九を歌う会」も楽しむ



全米一と言われる桜の町メーコン市内では街角や公園の桜が満開を迎えている。快晴の日が続く、青空にやや白い桜の花が映える—23日午後

が原因のトラブルはなか／ビニに設置したATMの落としなど人為的なトラブルが原因のトラブルはなか／ビニに設置したATMの落としなど人為的なトラブルだったが、奈良県内のコン／部分的な障害や二重引き／プルが起きている。

【米・メーコン市で米一の桜の町として知られるメーコン市の桜が、西嶋伸一記者】桜の木二、十五万本が植えられ、全満開となっている。青く澄んだ空に、日本のものより白っぽいソメイヨシノが鮮やかに映え、市民に春の訪れを告げている。

で集合。小林福治校長が各の学年の代表に修了証を手
3/24 夕刊
校で終業式
「努力したことを発表。縄跳びができるようになったという児童がステージにあらためて振り返ってみて下さい」と呼び掛けした。
式後、代表者が三学期に努力したことを発表。縄跳びができるようになったという児童がステージ

きのうの交通事故

	23日	本年累計	前年比
発生(件)	2	1587	(- 94)
死者(人)	0	11	(- 3)
負傷(人)	2	1890	(- 97)

きつかけ。富豪が毎年一万本の苗木を寄贈し、市内のあちこちに植えられて美しい姿を見せている。

開花に合わせて開くメーコン桜祭りは二十三日午後(日本時間二十四日午前)、メインストリートでYKKなどが寄贈した石灯籠の点灯式が行われて本格的に開幕。さまざまな山車が繰り出すパレードが行われた。黒部

桜は同市在住のキャロリン・クレイトンさんが桜の美しさに魅了され「街角が桜の花で埋め尽くされるのが夢」と、市内の富豪に語ったことがだ。
海日本海みらい

拍手やまず

平和の願いを込めて第九を歌い上げ、観衆からの拍手に応える黒部で第九を歌う会、メーコン合唱団などのメンバー—22日午後(日本時間23日午前)、米国ジョージア州メーコン市のグランドオペラハウス



平和の思い「第九」で一つに

黒部歌う会 米メーコンから帰国

黒部で第九を歌う会の米だ。

黒部で第九を歌う会の米だ。訪問団はイラク戦争が始まり、成田空港経由でJR黒部駅に到着した。イラクに対する米英軍の攻撃が行われる厳しい条件の中、平和の祈りを込めて交響曲第九をメーコン市民とともに歌い上げた団員は、コンサートの感動を胸に刻み込んでいる。全米一の桜の町・メーコン市に到着。市民の温かい歓迎を受け、不安は解消された。



メーコン市役所を表敬し、C・ジャック・エリス市長から歓迎を受ける訪問団のメンバー—21日午後(日本時間21日午前)

市に到着。市民の温かい歓迎を受け、不安は解消された。コンサートは平和と人類愛、歓喜を歌う第九の精神を観衆に伝えようと、黒部市出身のソプラノ歌手、岩井理花さん(東京)をはじめ、ステージに立つ全



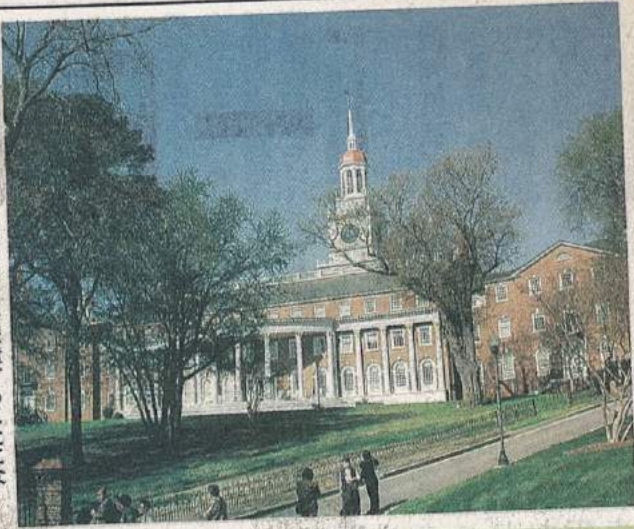
富山を歌う

コンサート終了後の打ち上げパーティーで感謝の気持ちを込めて「ふるさと富山」を合唱する訪問団のメンバー—22日午後(日本時間23日午前)、グランドオペラハウス

員が心を一つにして歌い上げた。会場からの拍手が鳴りやまない感動的なコンサートとなった。武藤憲夫団長は「戦争中本新聞社主催」と振り返った。公演は北日

(第3種郵便物認可)

トートン市と提携



黒部市民病院に臨床研修医を派遣することになった。米マコーン市のメーコン市内のキャンパス

黒部市民病院 臨床研修指導医 16年度から招請

【米国マコーン市で西嶋伸一記者】 黒部市民病院(高校英輔院長)は黒部市の姉妹都市・米ジョージア州マコーン市のマコーン大学と提携し、十六年度から同大学医学部スタッフを臨床研修の指導医として招請することに。研修カリキュラムを充実させて若い医師の確保につなげる。近く担当者派遣して医師の人選や期間などの具体的な交渉を行い、今夏に協定書を取り交わす。

臨床研修は医師の技術・療現場で実務を経験し、向上を目的に、十六年度から国の導入する新制度。医学部を卒業して医師免許を取得した後、二、三年間、臨床研修指定病院での研修が義務化される。大学での講義後に医

交流の一環として医師の派遣計画が持ち上がった。

黒部市民病院は臨床研修医制度が充実している米国からの指導医を玉として、多くの若手を育て、将来の優秀な医師確保につなげたいとしている。

メーコン市のあるヒップ郡のトミー・オルムスツテド郡長は二十三日午後(日本時間二十四日午前)行われたYKK主催のパティ―でありさつし「黒部市民病院へわれわれの医師を派遣することを楽しみにしている」と期待を表明した。

黒部市民病院は昨年、厚生労働省から指定を受けており、二年間で多くの診療科で研修を受けられるようカリキュラムを検討してきた。マコーン市に本拠地を置く私立大学で、学生数は約六千人。医学部は中央ジョ

【米国アトランタ市で西嶋伸一記者】 黒部市民病院は九日、黒部の姉妹都市・メーコン市の桜祭りを見学し、二十四日午前(同日午後)アトランタ空港を出发して帰国途中に着いた。

桜の園に和の明かり

黒部 石灯ろう点灯式出席



黒部で第九を歌う会のメンバーも参加して行われたメーコン桜祭りの石灯ろう点灯式(23日午後)

九を歌う会の米訪問団は二十三日午後(日本時間二十四日午前)黒部市の姉妹都市・メーコン市の桜祭りを見学し、二十四日午前(同日午後)アトランタ空港を出発して帰国途中に着いた。

訪問団は二十三日、メーコン桜祭りの公式行事、石灯ろうの点灯式に出席し、祭りのメインイベントのパレードを見学。パレードは上座を米軍機が通過して始まり、パラシュート部隊の降下、市内の高校生による

最終回視聴率が、関東地区で37.6%、関西地区で36.3%だったことは

最終回視聴率 37.6%記録

「GOOD LUCK!!」

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

法務省矯正局長を更迭

名古屋事務所 事務次官は初の懲戒

名古屋事務所事務次官として但木徹一事務次官二月に高圧放水で受刑に給与三カ月分を自主的に返納するとして。中井局長は昨年十月に国会議員から受刑者死亡事例の資料要求があった。局長は「死亡帳」について法相や官房長に報告せず、国会対応を誤らせた責任を問い、中井憲治矯正局長を減給二カ月、十分の一とし、四月一日で官房付に更迭すると発表した。

中井局長の後任には横田尤孝保護局長を、保護局長には二十五日付で最高検事に異動する津田賀平大分地検検事をそれぞれ充てる。

中井局長の監督責任者

三月二十一日

三月二十一日

黒部市民病院は臨床研修医制度が充実している米国からの指導医を玉として、多くの若手を育て、将来の優秀な医師確保につなげたいとしている。

最終回視聴率 37.6%記録

「GOOD LUCK!!」

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

GOOD LUCK!!

足元軽やかさそうと

県内 5月上旬並みの陽気

衆院議員坂井隆憲容疑一らの計約一億二千万円の一罪

メーコンの思い出胸に

黒部で第九を歌う会 米訪問団が解団



米国メーコン市での第九コンサートの思い出を語り合った黒部で第九を歌う会の解団式＝黒部市のコラーレ

黒部で第九を歌う会
(森丘実会長)は十九日、

黒部市のコラーレで、三月に米国メーコン市を訪れた同会訪問団の解団式と報告会を行った。

訪問団はイラク戦争が始まった三月二十日に黒部市の姉妹都市メーコン市へ出発。現地の合唱団とともに、歌詞に平和の祈りが込められている第九のコンサートを聞き、二十五日に帰国した。

この日は団員四十人と荻野黒部市長、笹原北日本新聞社取締役編集局長

らが出席。米国滞在中の一行を撮影したビデオを鑑賞し、公演を振り返った。

森丘会長は「戦争という大変な時期に、平和と

喜びの第九を歌うことは、味わえないような感動だったと思います」とあいさつ。市長らが「メーコンと黒部の交流に素

晴らしい歴史をつくって新聞社主催。

「ケアポート庄川」へ慰問 本年度計画決める



庄川町ボランティア会
せらぎ会(斉藤紀子会長)

環境改善センター(青島)で開かれ、本年度の活動計画などを決めた。

同会は昭和五十六年に活動をスタート。メンバー約二百人が十五グループに分かれて、福祉や交通安全などの分野でボランティアを行っている。

総会では斉藤会長を再選し、社会福祉総合施設「ケアポート庄川」(金

十三号(日本青年会義所)が

の専

響け平和の「第九」

黒部歌う会 米メーコン公演

上

黒部で第九を歌う会は二十日から二十五日まで、黒部市の姉妹都市・米国ジョージア州メーコン市を訪れ、二十二日、現地市民とともに交響曲第九コンサートを開いた。出発の二十日は米国がイラク攻撃を始めた日となり、平和と人類愛をテーマとする第九のハーモニーは日米両国市民の心に平和への思いを刻み込んだ。戦争中の国で平和の第九を歌い、平和について考えた旅を振り返る。

カーター元大統領

資を受けて設立した政策研究所だ。家業のピーナツ農園主時代からジョージア州知事、大統領就任までの足跡や同センターが各国で行う支援活動を紹介する展示館がある。見学に訪れた歌う会の訪問団員が「田中耕一さんがもたらしたのと同じかな」とガラスケースの中



昨年ノーベル平和賞を受賞したカーター元米大統領の足跡やメダルを展示したカーターセンター

米、アトランタ市

れないが、どんなに必要であっても常に悪であり、善ではない。お互いの子供を殺し合いながら平和に共存するのは困難だ」。元大統領は昨年十二月の受賞式のスピーチで、当時イラク攻撃の検討を始めたブッシュ米政権の姿勢を批判した。それから三月月後、新たな国連決議なしで、イラク攻撃は始まった。

「戦争は常に悪だ」

をのぞく。昨年十二月、元大統領が受賞したノーベル平和賞のメダルだ。平和賞の受賞理由は大統領時代にエジプト・イスラエルが和解した「キ

ヤンプデービッド合意」への貢献をはじめ、退任後の一九九四年に北朝鮮を訪れ故金日成主席と会談して軍事衝突寸前の核危機を回避したことや、

世界各国で数え切れないほどの選挙の監視員を務め、熱帯地域の疾病対策に力を尽くす同センターの活動が評価された。「戦争は必要悪かもし

イラクや北朝鮮の問題で、元大統領が再び活躍することを願う声は強いが、同センターのボードメンバーとして、活動の助言・提言をしている吉

世界平和へ地道な活動

田忠裕YKK社長は「カーターさんは人から言われて動くタイプでなく、中東も朝鮮半島も既にいろいろ手は尽くしていると言っている。センターの活動の一つに選挙監視や選挙制度システムの講習がある。平和が良い、戦争がいやとかでなく、戦争の前の段階で、紛争のその前の段階で、民主的な選挙、政治が行われるように地道に動いている。本当に頭が下がる」と元大統領の活動を説明する。歌う会のメンバー、田中義三さん「黒部市生地吉田新二は「戦争が始まった今こそ、カーターさんの思いを世界中の人が感じ取り、平和に向かう気持ちを大切にしなければならぬ」と語った。元大統領の平和への思いに触れた訪問団員は、平和の歌「第九」のコンサートを行うメーコン市へ向かった。



多発テロが発生し、海外旅行の自粛ムードの中、訪米は中止に。「今年こそ」と再び招待を受けた十五年、メンバーは一月から練習を始め

「歌っているうちに、CNNテレビの中継で見たイラク周辺の戦場が思い浮かんだ。早く平和になっほしいと願って歌った」

黒部市の姉妹都市・米国メーコン市のグランドオペラハウスで二十二日行われた第九コンサート。ステージから降りてきた黒部で第九を歌う会のメンバー、岩井清美さん、黒部市植木は興奮気味に語った。

歌う会の国際文化交流

日米市民共演

「名水の里第九コンサート」を開いたところから始まった。十年にも合唱団を招いており、メーコン側から一十四年の桜祭りにはぜひ黒部の合唱団に来てほしい」との話があり、準備を始めた。

その矢先、米中枢同時

響け平和の「第九」

黒部歌う会 米メーコン公演

は平成八年、メーコン市民合唱団十六人を招き

思い一つに大合唱

たものの、今度は米国内、立ちの二十日、米英軍のイラク攻撃が始まった。コンサートでソリストを運が高まり、訪米に暗雲が漂った。訪問団の名簿が掲載された本紙を見た方がいよ、「今はやめ第九の歌詞の中に、実は人類愛や平和への思いが

「抱き合つがいい、幾百万の人々よ」「すべての人には兄弟となる」。東京都在住は「もとのシラーの詩には『堪え忍べ、勇気を持つて、より良き平和の世界



の実現を」という言葉があり、第九には平和の精神が流れている。私の平和を思つ気持ち传达了。と本番に臨んだ。土曜の夜、築百五十年という古いオペラハウスには千人近い観客が訪れた。メーコン市民と歌う会のメンバー計百五十人の合唱団、メーコン交響楽団がステージに上がった。

メーコン市民と歌う会の合唱団が、平和への願いを込め歌い上げた第九のコンサートは22日、メーコン市グランドオペラハウス

観衆、拍手鳴りやまず

た。合唱団の平和の祈りを込めた歌声が聴衆の心を奪い、感動的なフィナーレを迎えた後、いつまでも拍手は鳴りやまなかった。

メーコン市のC・ジャック・エリス市長は公演の感謝の気持ちを込め、荻野黒部市長あてに「世界が再び平和となり、テロが起こることもなくなり、何ら恐怖を感じることもなく、互に行き来できる日が来ることを楽しみにしている」と親書を送った。

平和の到来を願う黒部、メーコン両市民の思いは一つだが、戦争はまだ終わっていない。それでも、二十五万本の桜が咲き誇る全米有数の桜の町メーコンで、訪問団の歌った平和の第九は美しい桜の花の思い出とともに、両市民の胸に深く刻まれたことは間違いない。(黒部支局・西嶋伸一記者)